

令和6年度 雪害対策等マスメディア説明会

金沢地方気象台からの情報提供

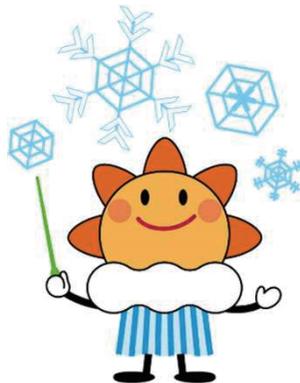
令和6年11月22日

◎今冬の気象状況について

- 最新の3か月予報（12月～2月）

◎段階的に発表される気象情報の紹介

- 段階的に発表される気象情報とその対応
- 顕著な大雪に関する気象情報
- 今後の雪（毎時発表）
- 降雪量予報（毎日朝夕発表）

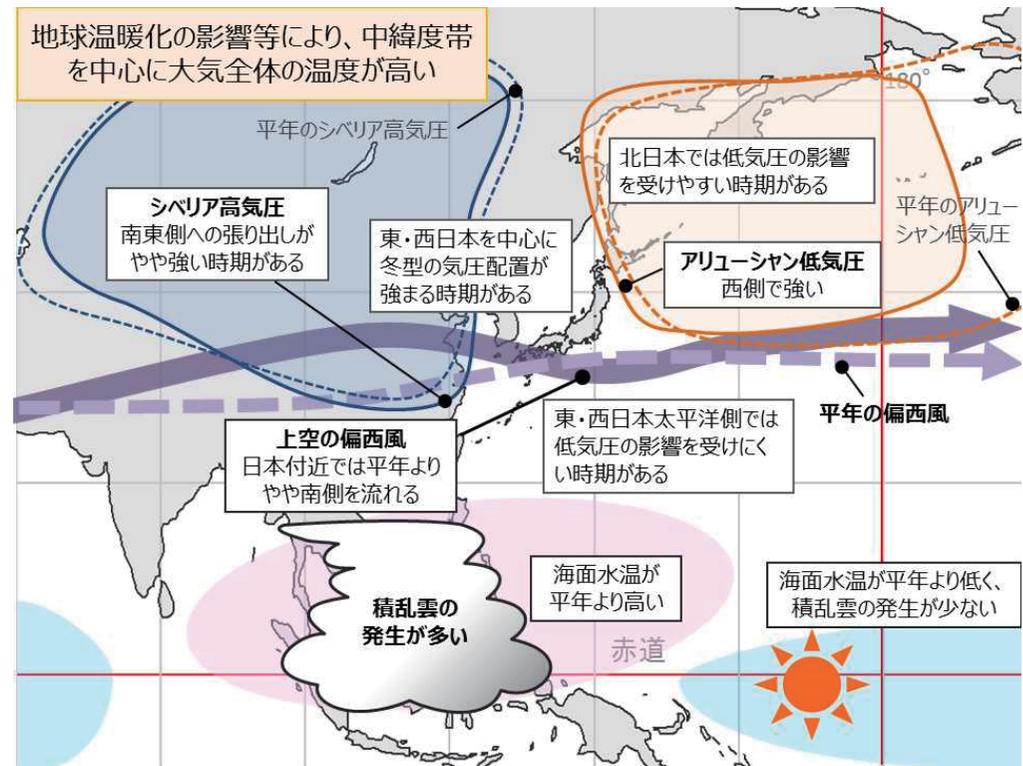


令和6年（2024年）11月22日

金沢地方気象台

3か月（12～2月）の予想される海洋と大気の特徴

- 地球温暖化の影響等により、中緯度帯を中心に大気全体の温度が高いでしょう。
- **ラニーニャ現象時の特徴が明瞭となることから、太平洋熱帯域の海面水温は西部で高く、中・東部で低いでしょう。また、インド洋熱帯域では東部で高いでしょう。このため、インドネシア付近を中心に積乱雲の発生が多い一方、日付変更線付近では積乱雲の発生が少ないでしょう。**
- これらの影響により、**上空の偏西風は中国付近では北に、日本付近でやや南に蛇行する見込みです。シベリア高気圧は南東側への張り出しがやや強い時期があり、アリューシャン低気圧は西側で強いでしょう。**
- これらのことから、北陸地方では冬型の気圧配置が強まる時期がある見込みです。



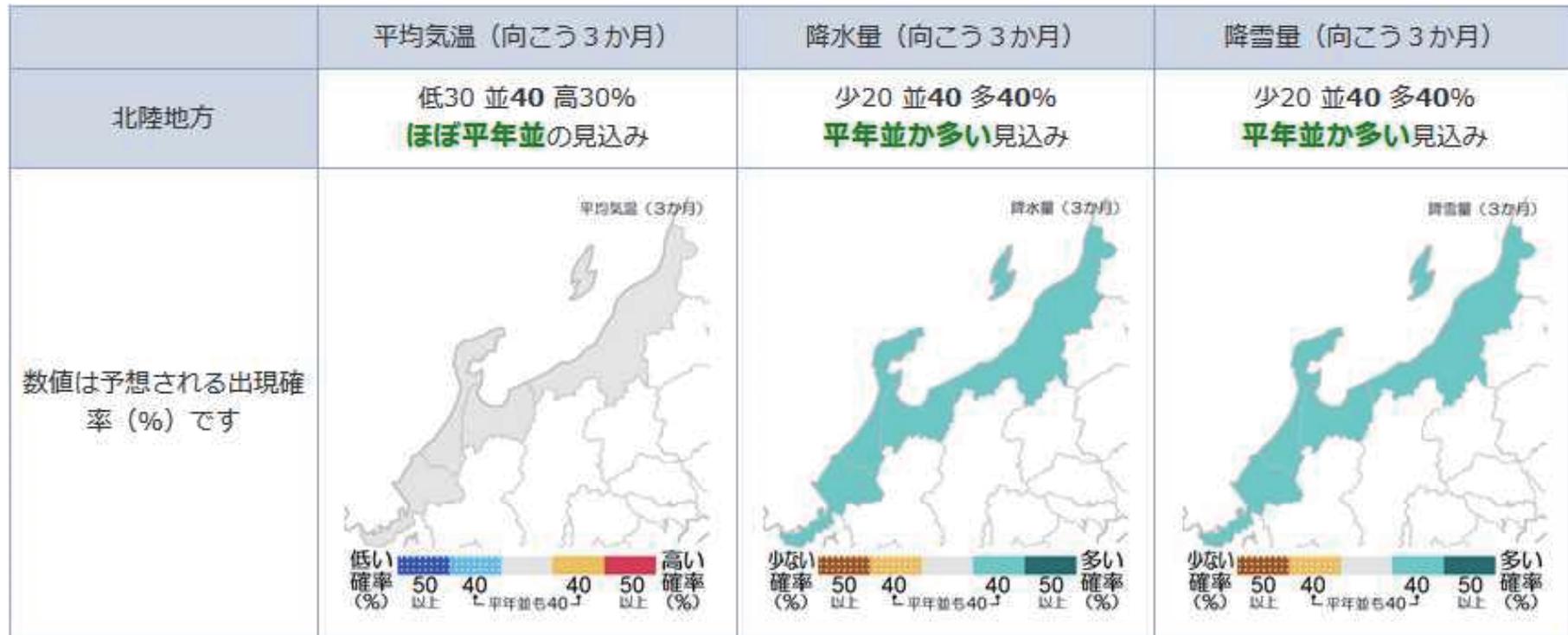
数値予報結果をもとにまとめた予想される海洋と大気の特徴

最新の3か月予報（12～2月） 北陸地方

2024年11月19日 新潟地方気象台発表

予報のポイント

- 冬型の気圧配置が強まる時期があるため、向こう3か月の降水量と降雪量は平年並か多い。



月別の天候 北陸地方

月別の天候

- 冬型の気圧配置が強まる時期がある※ため、1月は平年に比べ曇りや雪または雨の日が多い。

12月	• 平年と同様に曇りや雨または雪の日が多いでしょう。
1月	• 冬型の気圧配置が強まる時期があるため、平年に比べ曇りや雪または雨の日が多いでしょう。
2月	• 平年と同様に曇りや雪または雨の日が多いでしょう。

※ 1月を中心に12月も後半ほどその傾向があるほか、2月も傾向が残る見込み。

この期間の注意点等（北陸地方）

- この期間は、冬型の気圧配置が強まる時期があるため、降水量と降雪量は平年並か多い見込みです。**大雪となる可能性が例年より大きい**と考えられます。交通への影響や農業施設等の管理に注意するとともに、**最新の気象情報等に留意**してください。
- 大雪による**着雪害**
令和4年12月19日～20日、令和5年12月22日～23日に、2年続けて県内で発生しました。樹木等への着雪により、雪の重みで樹木が倒れて道路を塞いだり、電線を切断するなど停電が発生することがあります。道路を塞ぐと孤立集落となることや、冬の寒い時期に停電により暖房が使用できなくなるなど注意が必要です。

1か月予報：毎週木曜日 14時30分

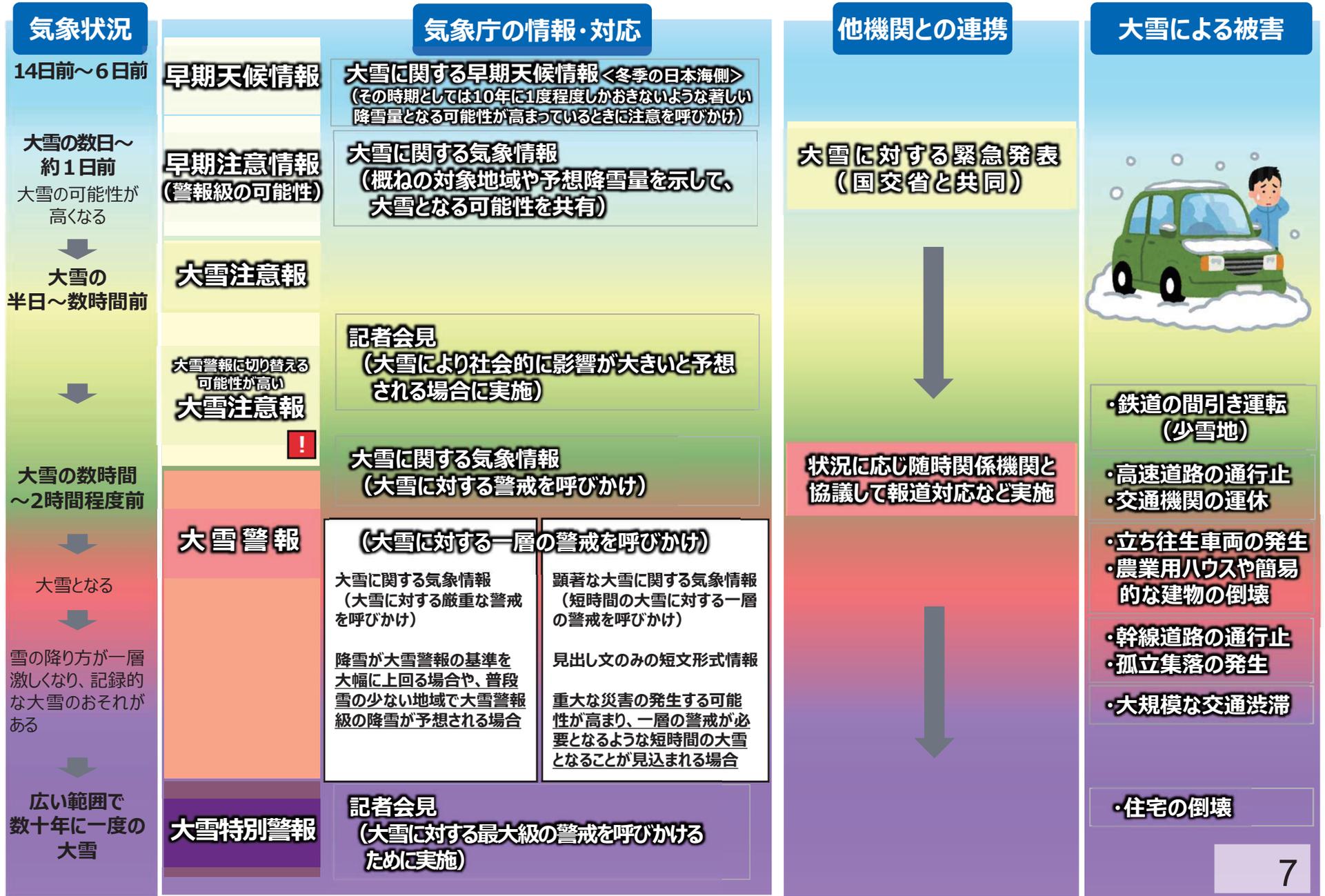
次回は11月28日（木）

3か月予報：原則、毎月25日以前の火曜日 14時

次回は12月24日（火）

- ・常に最新の予報をご利用ください。
- ・11月19日に発表された3か月予報は、ちょうど寒候期予報の期間（12月～2月）と重なりますので、そちらをご利用ください。
- ・また、対象期間が近づけば、早期天候情報や2週間気温予報、週間天気予報も確認してください。

大雪のおそれに応じて段階的に発表される気象情報と対応



顕著な大雪に関する気象情報

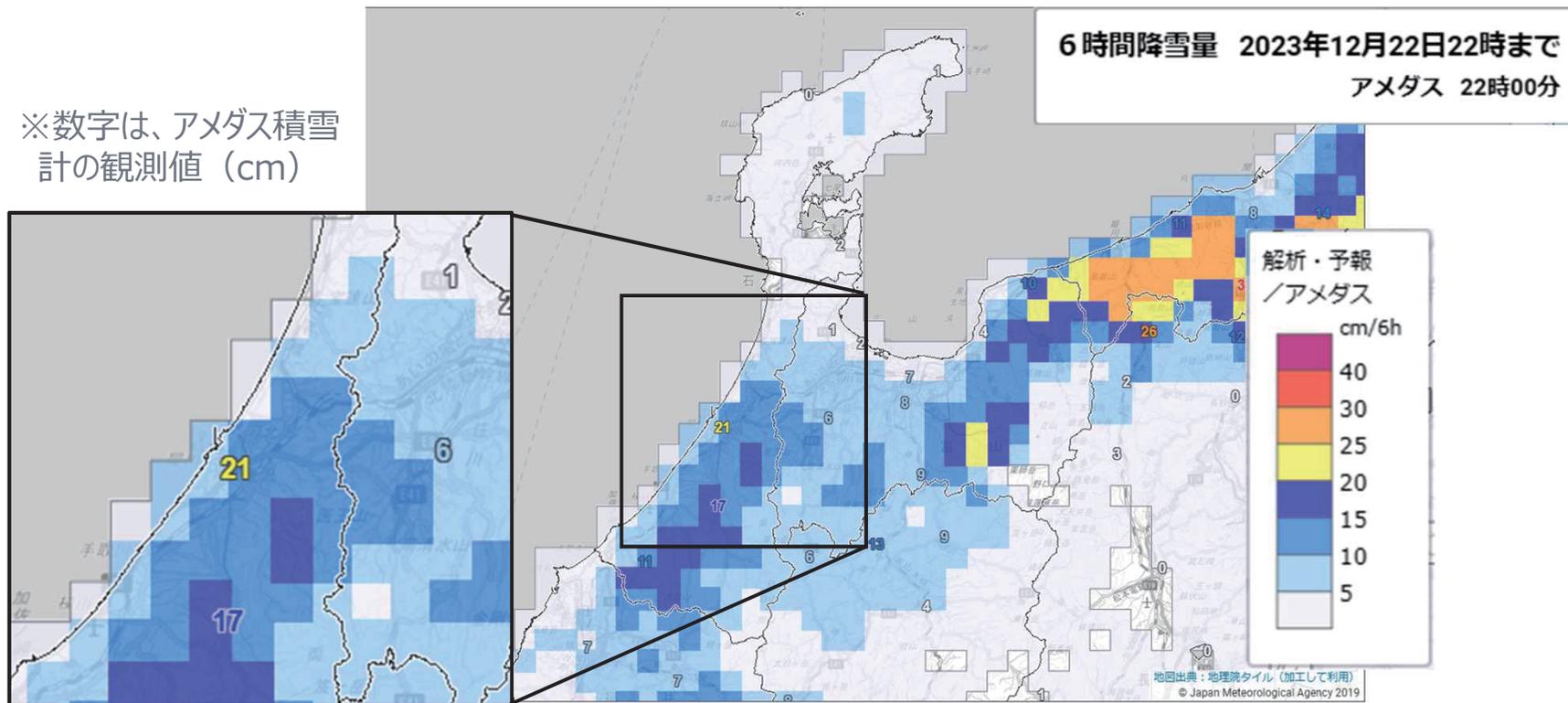
顕著な大雪に関する石川県気象情報 第12号

令和5年12月22日22時11分 金沢地方気象台発表

(見出し)

金沢では、22日22時までの6時間に21センチの顕著な降雪を観測しました。この強い雪は23日朝にかけて続く見込みです。加賀の平地では、大規模な交通障害の発生するおそれが高まっています。

※数字は、アメダス積雪計の観測値 (cm)



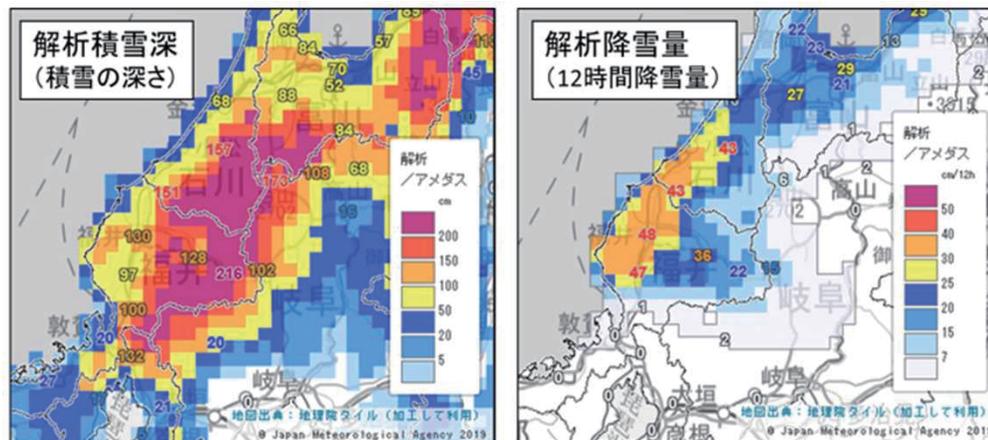
今後の雪 (気象庁ホームページ)

解析積雪深・解析降雪量は、積雪の深さと降雪量の実況を1時間ごとに約5km四方の細かさで推定するものです。

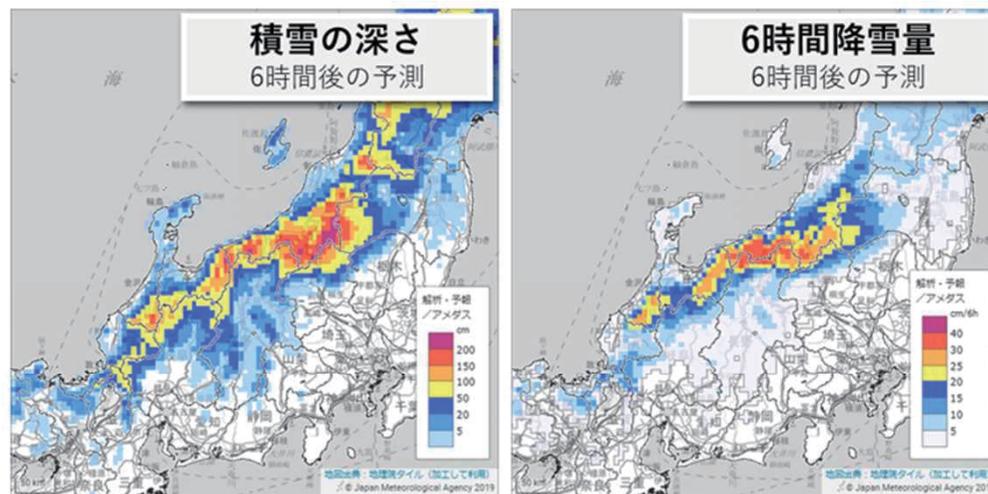
解析積雪深・解析降雪量を利用すると、積雪計による観測が行われていない地域を含めた積雪・降雪の面的な状況の把握でき、**的確な防災対応に役立ちます。**

「今後の雪」(1時間ごとに更新)では、積雪の深さとともに、3時間、6時間、12時間、24時間、48時間、72時間の各降雪量を確認できます。

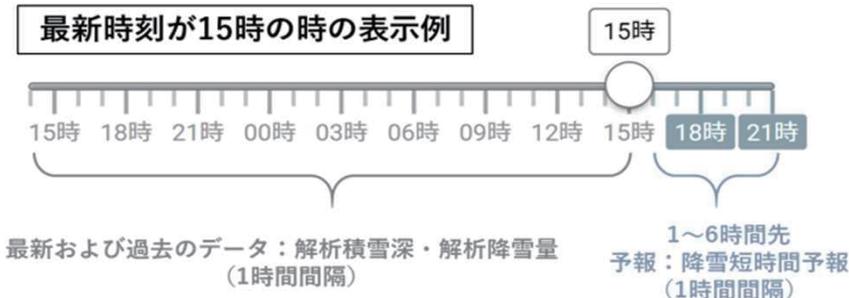
また、積雪深、降雪量ともに、24時間前までの実況と6時間先までの予測を確認できます。



解析積雪深と解析降雪量の描画例(平成30年2月6日12時。日本時間)
数字はアメダスの積雪計の観測値。単位はセンチメートル。



降雪短時間予報の「積雪の深さ」と「降雪量」の予測の描画例
(令和2年12月30日15時初期値。日本時間)



石川県降雪量予想 (金沢地方気象台ホームページ)

The screenshot shows the homepage of the Kanazawa Local Meteorological Office. At the top, there is a navigation bar with links for 'Home', 'Disaster Information', 'Various Data/Information', 'Regional Information', 'Knowledge/Explanation', and 'Various Applications/Inquiries'. Below this, a breadcrumb trail reads 'Home > Regional Information > Ishikawa Prefecture'. The main content area is divided into 'Latest Information' and 'Pick-up Information'. In the 'Pick-up Information' section, a large banner for 'Ishikawa Prefecture Noto Region Earthquake Activity and Disaster Information Portal Site' is visible. Below the banner, there are several smaller banners: 'Message from the Chief', 'Kikaku (Heavy Rain/Flood Hazard)', 'Ishikawa Prefecture Meteorological Office HP Data Link Collection', 'Ishikawa Prefecture Snowfall Forecast' (circled in red), and 'Winter Snow Forecast'. A red arrow points from the text box on the right to the circled 'Snowfall Forecast' banner.

「金沢地方気象台」トップページにある
「石川県降雪量予想」をクリック
※時期が来ましたらバナーを掲載します



「石川県降雪量予想」ページへ

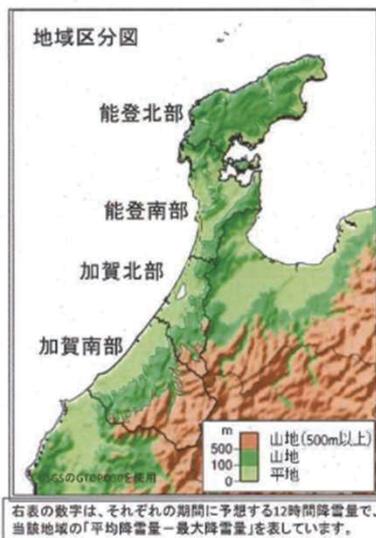
石川県降雪量予想（金沢地方気象台ホームページ）

- ◆ 石川県降雪量予想は、12月1日から3月31日まで発表します。
（この期間以外でも1cm以上の降雪が予想される場合には臨時に発表します。）
- ◆ 発表時間は、06時と16時です。
- ◆ 予想する地域の細分や期間は、以下の例のとおりです。
表の数字は、それぞれの期間に予想する12時間降雪量で、「平均降雪量 - 最大降雪量」を表しています。

降雪量予想の発表例

石川県降雪量予想

令和6年1月22日06時 金沢地方気象台発表



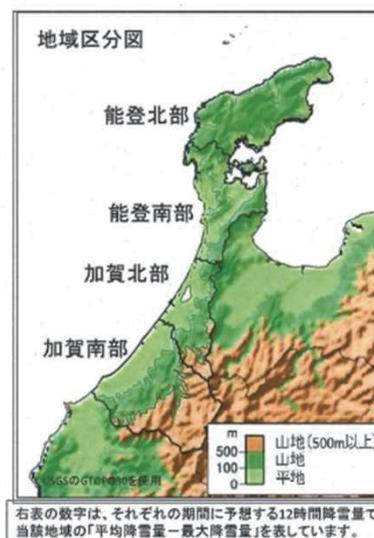
地域名	今日06時から今日18時	今日18時から明日06時
能登北部平地	0	0 - 1
能登北部山地	0	2 - 5
能登南部平地	0	0 - 1
能登南部山地	0	2 - 5
加賀北部平地	0	0
加賀北部山地	0	2 - 5
加賀南部平地	0	0
加賀南部山地	0	5 - 10
加賀南部山地(500m以上)	0	5 - 10

※単位はcm

06時発表例

石川県降雪量予想

令和6年1月22日16時 金沢地方気象台発表



地域名	今日18時から明日06時	明日06時から明日18時
能登北部平地	0 - 2	5 - 10
能登北部山地	2 - 5	10 - 20
能登南部平地	0 - 2	5 - 10
能登南部山地	2 - 5	10 - 20
加賀北部平地	0	2 - 5
加賀北部山地	2 - 5	10 - 25
加賀南部平地	0	2 - 5
加賀南部山地	5 - 10	10 - 25
加賀南部山地(500m以上)	5 - 10	10 - 25

※単位はcm

16時発表例

これで終了します。

最新の防災気象情報を活用してください。

